



花粉症がやってきました

あたたかな心のふれあい heart-warming

身の回りのアレルギー

〔記事提供〕 病院長 湯川元資

日本胸部外科学会認定医・指導医
日本医師会認定産業医 日本医師会健康スポーツ認定医

1. 花粉症

今年の桜開花は遅く、病院駐車場のレンギョの花も茎下にしかありません。白樺の細長い花房は目立ちませんが、レンギョが花をつける前に咲くようです。というのも、その頃に決まって受診する患者さまがいます。抗アレルギー薬として、経口剤と点鼻剤と点眼剤の3剤を求められます。この方は、鼻水や目の痒みを以前から経験していたが、サクランボなどの果実を食べると喉が痒くなることで、白樺花粉症と自己診断して、的中した方です。鼻がむずむずし始めるときに、経口抗アレルギー薬を飲み始め、次に点鼻剤と点眼剤を使うことで、鼻だれや目をかきむしるほどにはならないようです。大好きなサクランボを一個食べると、やはり喉が痒くなるようです。白樺花粉症と分かるまで、いろいろなアレルギー診断検査をうけたようです。ハウスダスト（ダニなどのほこり）やシックハウス症候群の検査もしたようです。

2. シックハウス症候群

シックハウス症候群とは、住宅に由来するさまざまな健康障害の総称です。目の痒みや痛み、鼻水、せき、頭痛、じんましん、疲労感など、建材などに使われた化学物

質が室内で揮発して、発症する症状群です。うつ症状とまぎらわしくもあります。

厚生労働省は、ホルムアルデヒドやトルエンなど13の化学物質の室内濃度の「指定値」を設け、建築基準法で、建材での使用を制限しています。指定値のある物質の代わりに、別の物質が使われる傾向にあります。その別の物質による健康障害の程度は、不明です。

建材ではなくても、シックハウス症候群と同様な健康障害を起こす原因を、あなたが持ち込んでいるかもしれません。新しい家具、壁紙の張替え、カーテン掛け替えや床のワックスがけ、じゅうたん・カーペット・ラグ、防虫剤・芳香剤・消臭剤・洗剤や化粧品など化学物質の発生源はいたるところにあります。

3. ハウスダスト

ハウスダストは、アレルギー性鼻炎や副鼻腔炎、気管支ぜんそくなど呼吸器系疾患の原因となり、その一大物質がダニのふんとされます。ヤケヒョウヒダニとコナヒョウヒダニが大半をしめ、成虫で0.3ミリ、そのふんはさらに小さいです。ヒトやペットの皮膚から

ラブ 愛・レター

医療・介護・保健の月刊ニュースレター
愛生会病院だより

文責：
患者サービス向上広報委員会 委員長 斉藤浩之

25号

2013年6月

写真、ダニの写真



写真、ダニとふん

落ちた有機物質を餌としてふんを出します。布団やカーペットを先細の掃除機でほこりを集め、そのほこり1グラムあたり、2マイクログラム（100万分の1グラム）のアレルギー原因物質があると気管支ぜんそくを引き起こす恐れがあるという。高気密の室内温度25度、炊事や加湿器による湿度70%の環境は、ダニの繁殖に好条件とのこと。この環境はカビの繁殖にも好都合で、室内の空気1立方メートル中に、数百個のカビの菌糸や胞子が舞うこともあるといわれています。アレルギー性疾患の成り立ちはかなり分かってきていますが、その原因物質を特定することは難しいです。たとえ原因物質が分かっても、日常生活や仕事を変えないと、その物質を避けることが難しいことだと思います。

バリアフリーについて

[記事提供] 病棟介護課 水村 光宏

1. 当院のバリアフリー設備について

当院に設置してあるバリアフリーの場所や補助具の場所と障がい者を取り巻くバリアについてご紹介したいと思います。右に表記してある画像と照らし合わせながら話を進めていきます。①男子小便手すり、②階段の手すり、もちろんエレベーターにも設置されています。③玄関入口にある車椅子と歩行器、④一般浴室入口、段差はありません。⑤一般浴室の段差を回避できるリフト、⑥1階外来にある高い所に手が届かなくても購入できるユニバーサルデザインの自動販売機があります。

2. 障がい者を取り巻くバリアについて

障がい者が社会に出ようとした時、社会側にそのことを阻むいくつかのバリアがあります。最も目につきやすいバリアは、町中の段差や階段、トイレ、公共交通機関へのアクセス、情報へのアクセス等です。これらは障がい者にとって大きな問題としてあげられていましたが、現在では各自治体の町づくりへの取り組みやバリアフリーに対する意識とともに法律も整備されました。例えば、エレベーターやスロープ、リフトのついたバス、スーパーや飲食店にも車椅子

子用トイレや駐車場が整備されるなど、公共の建物以外にもバリアフリーの建物が増えてきています

また、ユニバーサルデザインという考えから障がい者だけが利用しやすいという観点ではなく、利用するすべての人が快適に生活しやすい環境を整備していく事が大切になっています。

当院でも、すべての患者さまが快適に利用できるよう、今後とも努力していきたいと思えます。



まだまだインフルフルエンザにご注意!!

～ご面会の方へ～

インフルエンザが現在も流行しています。感染予防のため、入室前に設置の消毒液で手指を消毒後、マスクを必ず着用してからご面会ください。

病棟看護課 五十嵐看護部長

東川高校インターンシップ

[記事提供] 病棟看護課 看護主任 川井美里

今年も当院に東川高校の生徒さん3名が体験実習に来ました。体験を終えての感想や今後の目標について質問してみました。

1. 3日間の体験を終えての感想は？

この3日間はとても充実していて、良い経験になりました。その中でも、協力することの大切さを改めて知ることができました。この体験をこれからの学校生活にいかしていけたらいいと思います。また、自分の進路をとっても考える学習となり、愛生会病院の皆さんにはとても感謝しています。

2. 将来看護師になりたい理由は？

人を助けることのできる、とてもやりがいのある仕事だと思うから。

3. 今後の意気込みをどうぞ!!

まずは勉強を頑張りたいです!!そして、協力する力やコミュニケーション能力を身につけていきたいです。

この3日を大切な経験として、今後の自分の生き方を見つけていきたいです。

交誼会グループ
医療法人 愛生会病院

あたたかな心のふれあい
HEART-WARMING



〒078-8340

旭川市東旭川町共栄 223 番 6

Tel 0166-34-3838

Fax 0166-34-2867

ホームページ www.aiseikai-hp.jp

